

「船用レーダ及び航海関連情報表示性能」
—試験基準に関する国際会議での審議状況報告—
日本無線（株）海上機器技術部
担当部長 田北順二

<講演概要>

船用レーダのIMOレーダ性能基準の改訂案が2004年7月のIMO NAV 50で承認され、同年12月に開催されたIMO MSC 79にてMSC.192(79)として採択された。2008年7月1日以降SOLAS（海上における人命の安全のための国際条約）の適用船舶に搭載するレーダは、本改訂IMOレーダ性能基準への適合が要求される。本講演では、IMOレーダ性能基準改訂の概要、型式検定試験のための試験基準であるIEC規格との関係、IECにおける審議の最新状況を報告し、また、MSC 79において採択された航海関連情報表示のIMO性能基準MSC.191(79)及びIEC試験規格との関係についても簡単に紹介した。
